

ネットワーク八木山

新責任
八木山
まちづくり協議会
社協八木山連合会
松が丘連合自治会
つつじが丘統一自治会
編集
八木山
まちづくり協議会
事務局広報担当

2007 八木山新春の集い 1.14 開催

恒例の「八木山新春の集い」を左記のとおり開催します。
初春の1日、みんなで新年を祝い親睦を深めましょう！

日時 平成19年1月14日(日)
9時20分～14時

小雨決行。
悪天候の場合、1月21日(日)に延期
(午前7時までに自治会連絡網で連絡)

会場 八木山小学校校庭
クロスカントリーは、八木山・愛宕山登山道、すその道
小雨決行の場合は、体育館東側駐車場にテントを張り餅つきコーナー、体育館内を懇親コーナーとして実施。

- 内容**
- 1. 開会式**
【9時20分～10時】
開会宣言の後、町内ごとに参加者の自己紹介や小学生による当日の参加の目あての発表等。
 - 2. クロスカントリー**
【10時～12時30分】
スタンフツリー・輪投げ(賞品あり)などを楽しみながら八木山・愛宕山の登山コースを1周。
 - 3. すその道コース**
【10時15分～11時30分】
清水谷からいこいの広場までの散策。無理なくのんびり歩きたい方におすすめのコース。
 - 4. フレンドリープツザ**
【10時30分～14時】
 - 餅つきコーナー
誰でも餅つきを体験できます。
 - 大鍋コーナー
毎年人気のこのコーナー。今年もどて煮・豚汁が皆さんを待っています。
 - 大焚き火・懇親コーナー
大焚き火を囲み、餅料理や大鍋を味わいながら懇親を深めましょう。

- 遊びコーナー
「ゴシウボール」「輪投げ」などを楽しめます。
- スポーツコーナー
スポルによるスポーツエモに挑戦。
- 中学生コーナー
今年から中学生の皆さんが参加します。どんな出し物を披露してくれるでしょうかな？楽しみます。
- その他、子ども劇場、エンゼルハウス等の模擬コーナーも予定しています。
- 5. お楽しみ抽選会**
【13時30分～14時】
 - クロスカントリー抽選会
クロスカントリー参加者の登山カードのナンバーによる抽選会(12本)
 - すその道コース抽選会
すその道参加者のすその道カードのナンバーによる抽選会(6本)
 - 新春の集い大抽選会
各戸に配布するちらしの抽選券による抽選会(17本)

注意

- 大抽選会の応募締切は12時。抽選券は12時までに会場本部席の抽選箱に入れて下さい。
- 抽選時に会場にいない場合の当選は無効となります。

6. 閉会式「14時～」

お願い

- ◆参加者は「おわん」と「おはし」の持参にご協力をお願いします。
- ◆会場の小学校敷地内は禁煙です。ご協力下さい。

大勢の皆さんの参加を
お待ちしております！



健康ウォーク

参加者350名
雨にも負けず
ウォーキングを楽しむ



さあ、楽しいゲームを始めましょう！

去る10月1日(日)、約350名の住民が参加し、今年で5回目のまちづくり協議会主催「八木山健康ウォーク2006」が開催されました。例年天候に悩まされるこの行事、今年も空模様を案じな

がらスタートしましたが、予報とおり風前から振り出した雨脚を気にしながらのウォーキングとなりました。

それでも、役員の的確な判断で、休憩や昼食を早め早めに切り上げるなど、無事に予定のコースを踏破しました。

昨年の「ジュニアリーダー」効果か、ファミリーコースの参加者が100名を越し、実質2回目の健脚コースも90名近くが参加、やはり新しい試みに人気が高いようです。

この健康ウォーク、今後も継続して行きたい行事のひとつですが、「毎年同じコース同じパターンでは」という声もちらほら聞かれます。常に新鮮な気持ちで参加していただけるように、皆さんのご意見、アイディアなどお聞きしながらもことハリエーションを増やして行くことも必要でしょう。

参加していただいた住民の皆さん、ご協力いただいた関係者の皆さん、本当にお疲れ様、ありがとうございました。

中学生、すその道周辺で清掃作業

自然環境保護に貢献 地域ボランティア活動

去る10月27日(金)、昨年に引き続き鵜沼中学校1年生90人による「八木山清掃ボランティア活動」が、「八木山自然の会」のメンバー18人のサポートにより行われました。

作業は「いこいの広場」「冒険の森」「清水谷右岸」「清水谷左岸」の4カ所です。間伐材、倒木等の除去、除草などの作業を行いました。

中学生の働きにより「すその道」の周辺は見違えるようにきれいに整備され、集積場所には倒木や草が山のようになり積み上げられました。

鵜沼中学校の「地域ボランティア活動」の一環としての「八木山清掃活動」は今後も

継続されるとのこと、「八木山自然の会」のメンバーも「八木山の自然環境保護・整備」という活動目的を、中学生と共に再確認した大変有意義な1日となりました。

中学生諸君ありがとう！
お疲れ様でした。

八木山自然の会 佐藤 孝作



冒険の森の草刈り作業

自治会 災害に備えて防災訓練 地域の防災力を高める

131名が参加
つつじが丘統一自治会
秋の防災訓練

11月5日(日)、つつじが丘統一自治会の「秋の防災訓練」を鵜沼地区体育館で行いました。

今回で炊き出し訓練を始めて3年目になりますが、今年は急な災害を想定し、前日までの準備なしで取り組み、よりリアルに、晴れ班40名の参加による炊き出し訓練となりました。従って、事前の準備の必要な、避難誘導訓練から応急手当訓練と炊き出し訓練に分かれ、短時間でスムーズに両方の訓練が終了しました。

炊き出し訓練では、市の防災交通課の説明を受け、ハイゼックス袋を使った米飯食に重点をおきました。米手際よくご飯を用意していただく班の皆さんの様子に力強さを感じました。ご協力ありがとうございました。
防災担当 村瀬 康弘



つつじが丘晴れ班による炊出し

八木山自治会連合会 自治会役員合同訓練

10月8日(日)、松が丘およびつつじが丘の単位自治会正・副会長と市防災課担当者で、災害発生を想定しての合同訓練を実施しました。

八木山小学校に設置されている防災備蓄倉庫には災害時に備え機材や食糧が備蓄されていますが、当日は機材の確認と取り扱い方法の訓練を行いました。発電機や浄水機はどつ扱つかの要、緊急時ハニツクにならないよう、校庭に運び出された各種機材に、参加者は真剣に取り組み、市防災課担当者も丁寧に説明してくれ、有意義な訓練でした。

災害発生時にまず第一に優先されなければならないのは人のいのちです。阪神・淡路大震災など、過去の災害で生存者の80%近くは近隣の市民が救出、レスキュー隊など救助活動の専門家による救出はわずかだったそうです。このことからわかるように、

何よりも、日常生活の中で身近な所や地域の人たちとのコミュニケーションを大切にし、防災意識を共有することが、地域の防災力を高めるには最も有効と言われています。

東海・東南海地震など巨大地震は100年から300年サイクルで発生すると言われています。

万一に備え、日頃から、身近な所との「ふれあい」「温かいお付き合い」を、くれぐれも大事にしてほしいものです。

八木山自治会連合会
会長 野々垣 博嗣

秋の市民清掃

11月5日(日) 大勢の皆さんの参加を得て、無事に終了しました。ご協力ありがとうございました。

自分たちの町は
自分たちできれいに！

